

NEW

YOKOGAWA 

デジタル接地抵抗計

EY200

- 3極法、2極法測定に対応
- 専用リードとワンタッチ操作で測定が容易
- 軽量コンパクトで持ち運びしやすい
- 防塵・防滴構造 (IP54)
- JIS C1304:2002に準拠



接地抵抗を容易に確認するために
保守用測定器として活躍！

付属品と本体をまとめて収納できる
便利なソフトケースを標準付属！



接地棒



測定リード



ソフトケース



2極法測定リード

横河メータ&インスツルメンツ株式会社

デジタル接地抵抗計 EY200 仕様

形名	EY200
表示	LCD表示方式
測定範囲	接地抵抗:0~2000Ω 最小分解能0.01Ω 地電圧:0~200V
確度	接地抵抗: 20Ωレンジ:±2%rdg±0.1Ω 200Ωレンジ:±2%rdg±3dgt 2000Ωレンジ:±2%rdg±3dgt 地電圧:±1%rdg±4dgt
測定周波数	約820Hz
測定電流	約3mA (20Ωレンジ)
電池寿命	約4.5時間 (5秒間測定×3300回)
使用温湿度	0~40℃、85%RH以下
適合規格	IEC61010-1 (JISC1010-1) CAT.Ⅲ 300V汚染度2 IEC61010-31 IEC61557-5 IEC60529 (IP54防塵・防滴)
外形寸法	約105×158×70mm
質量	約550g
付属品	測定リード (3本1式:EY200用):98060 接地棒 (2本1式):98070 2極法測定リードセット (EY200用):98061 ソフトケース (EY200用):93041 肩掛けベルト:99018 単3電池R6P×6個 取扱説明書 1部

接地抵抗計とは

接地抵抗とは、接地極が巨大な導電体である大地に、どの程度のインピーダンスで接続されているのを目安であり、その測定をするのが接地抵抗計です。

電気設備技術基準では次のように接地工事の種類と接地抵抗値が定められており、この値を保たなければなりません。

第9条 19-1表

接地工事の種類	接地抵抗値
A種接地工事	10Ω以下
B種接地工事	変圧器の高圧側又は特別高圧側の電路の1接地路電流アンペア数で150 (変圧器の高圧側の電路又は使用電圧が35,000V以下の特別電圧側の電路と低圧側の電路との混触により、低圧電路の対地電圧が150Vを超えた場合に、1秒を超え2秒以内に自動的に高圧電路又は使用電圧が35,000V以下の特別高圧電路を遮断する装置を設けるときは300、1秒以内に自動的に高圧電路又は使用電圧が35,000V以下の特別高圧電路を遮断する装置を設けるときは600) を除いた値に等しいオーム数
C種接地工事	10Ω以下 (低圧電路において、当該電路に地絡を生じた場合に0.5秒以内に自動的に電路を遮断する装置を施設するときは、500Ω)
D種接地工事	100Ω以下 (低圧電路において、当該電路に地絡を生じた場合に0.5秒以内に自動的に電路を遮断する装置を施設するときは、500Ω)

●本体

品名
デジタル接地抵抗計
形名
EY200
希望小売価格
¥39,800 (税別)

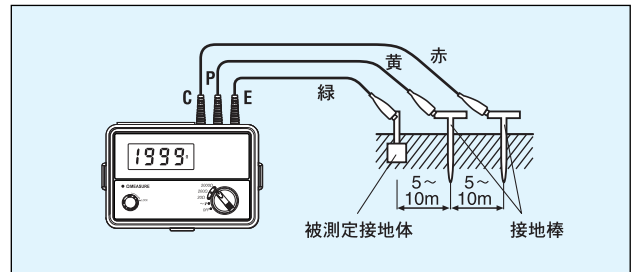


●補用品

品名	形名	希望小売価格 (税別)
測定リード (3本1式:EY200用)	98060	¥4,200
接地棒 (2本1式)	98070	¥2,050
2極法測定リードセット (EY200用)	98061	¥3,600
ソフトケース (EY200用)	93041	¥2,500
肩掛けベルト (EY200用)	99018	¥1,000

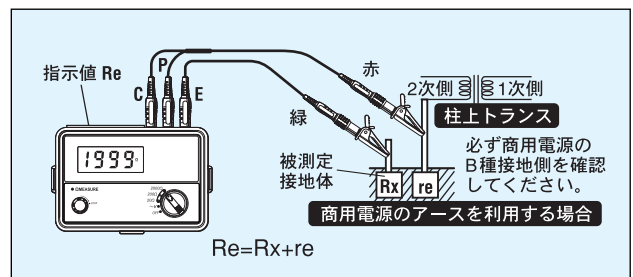
3極法測定 (精密測定法)

本体と被測定地極 (E) および補助接地棒 (P.C) を付属のリード線を用いて接続します。E-P、P-Cの間隔はそれぞれ5~10mとし、E-P-Cの各点はほぼ一直線上にあるようにしてください。



2極法測定 (簡易測定法)

接地抵抗測定の際、もしその付近に接地が完全に近いもの、たとえば水道鉛 (鉄) 管 (合成樹脂管のものは使用できません) などがあるとき、あるいはあらかじめ接地抵抗値のわかっているものがあるときには簡単な2極法で行うことができます。



YOKOGAWA

横河メータ&インスツルメンツ株式会社

インターネットホームページ

<http://www.yokogawa.com/jp-mcc/>

⚠ 安全に関するご注意

● 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。

東日本営業 〒190-8586 東京都立川市栄町6-1-3 立飛ビル2号館
電話: (042) 534-1456 ファクシミリ: (042) 534-1438

中部営業 〒456-0053 名古屋市中熱田区一番3-5-19
電話: (052) 684-2012 ファクシミリ: (052) 684-2015

関西営業 〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 プリーゼタワー
電話: (06) 6341-1517 ファクシミリ: (06) 6341-1519

西日本営業 〒812-0037 福岡市博多区御供所町3-21 大博通りビジネスセンター
電話: (092) 262-5740 ファクシミリ: (092) 262-5741

技術的なご相談は... フリーダイヤル: ☎ 0120-519001
E-mail: csg@mc.yokogawa.co.jp

お求め、お問い合わせは...